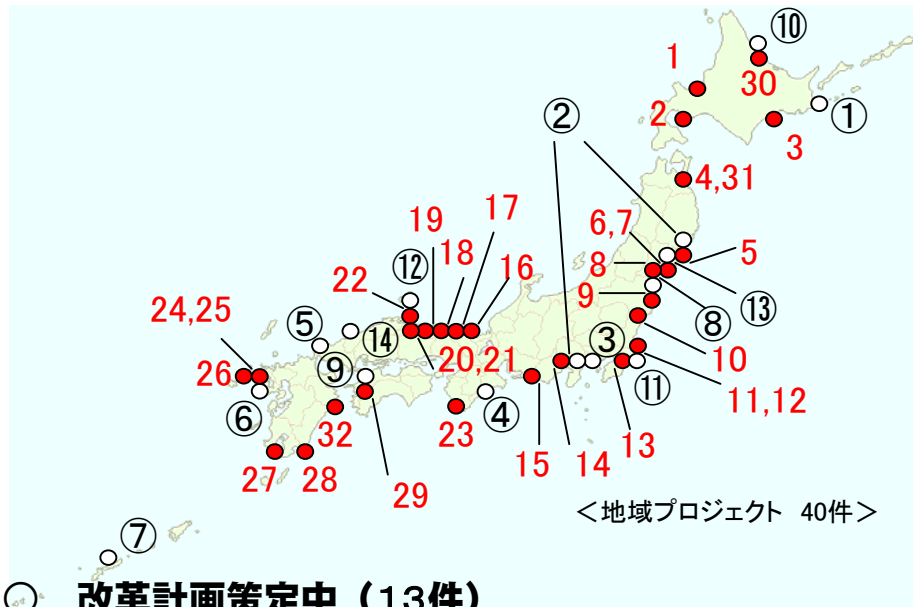


漁業構造改革プロジェクト進捗状況 (H22年10月現在)



○ 改革計画策定中 (13件)

- | | | |
|-------------|------------|----------|
| ①根室(定置) | ⑥野母崎(中まき) | ⑪鮫子(沖底) |
| ②さんま棒受網・大船渡 | ⑦近海かつお・まぐろ | ⑫境港(沖底) |
| ③遠洋まぐろ延縄 | ⑧亙理(小底) | ⑬石巻(沖底) |
| ④立神(真珠養殖) | ⑨八幡浜(沖底等) | ⑭浜田(休止中) |
| ⑤下関(沖底) | ⑩紋別(沖底) | |

● 改革計画認定済み (32件) うち操業開始23件)

- 1 小樽(沖底):生産体制の合理化<22年2月~改革型>
- 2 室蘭(沖底):省コスト共通船型、操業協同化<21年9月~改革型>
- 3 釧路(沖底):船内1次加工等による高付加価値化 <22年9月~改革型>
- 4 八戸(大中まき):船団縮小(4→2隻)<20年4月~改革型>
- 5 気仙沼(近海まぐろ延縄):省エネ省コスト、高鮮度保持<一部22年8月~改革型>
- 6 石巻(大中まき):単船化、省エネ省コスト化<21年8月~改革型>
- 7 石巻(沖底・小底):低コスト操業と高付加価値化<一部22年6月~改革型>
- 8 塩釜(遠洋底びき):新規漁場(インドネシア)開発<21年8月マイルト>
- 9 小名浜(大中まき):船団縮小(2ヶ統8→7隻)<21年10月~マイルト>
- 10 大津(大中まき):船団縮小(4→3隻)<20年10月~改革型>

- 11 波崎(大中まき):船団縮小(4→2隻)<21年8月~改革型>
- 12 波崎(大中まき):船団縮小(4→3隻)<22年4月~改革型>
- 13 鮫子(沖底):小型化(74t→19t)、協業化<20年6月~改革型>
- 14 遠洋かつお一本釣り:省エネ省コスト、高付加価値化<22年9月~マイルト>
- 15 静岡(大中まき):船団縮小(6→5隻)<改革型>
- 16 柴山(沖底):耐候性漁船、高品質水揚げ<21年9月~改革型>
- 17 香住(べにずわい):常設活魚艙導入<20年9月~改革型>
- 18 浜坂(沖底):小型化(90t→65t)、省人化<21年9月~改革型>
- 19 網代(沖底):省エネ、高鮮度保持<改革型>
- 20 賀露(沖底):省エネ船型導入<20年9月~改革型>
- 21 賀露(沖底):省エネ、船凍出荷<改革型>
- 22 境港(べにずわい):省エネ省コスト、高鮮度保持<21年9月~改革型>
- 23 紀伊水道(中まき):船団縮小(9→7隻)<21年7月~マイルト>
- 24 遠旋組合(大中まき):船団縮小(5→4隻)<21年1月~改革型>
- 25 遠旋組合(大中まき):2船団グループ操業化<改革型>
- 26 奈留(中まき):5船団でトータルコストの削減<一部22年6月~改革型・マイルト>
- 27 山川(海まき):海外漁場(パプアニューギニア)の確保<21年11月~マイルト>
- 28 近かつお・まぐろ(近海かつお一本釣り):小型化(70t→19t)<改革型>
- 29 愛媛(真珠養殖):越物真珠生産<改革型>
- 30 紋別(小型機船底びき):省エネ化、衛生管理<その他>
- 31 八戸(大中まき):船団縮小(4→3隻)<改革型>
- 32 北浦(中まき):共同操業・共同運搬化<改革型・マイルト>